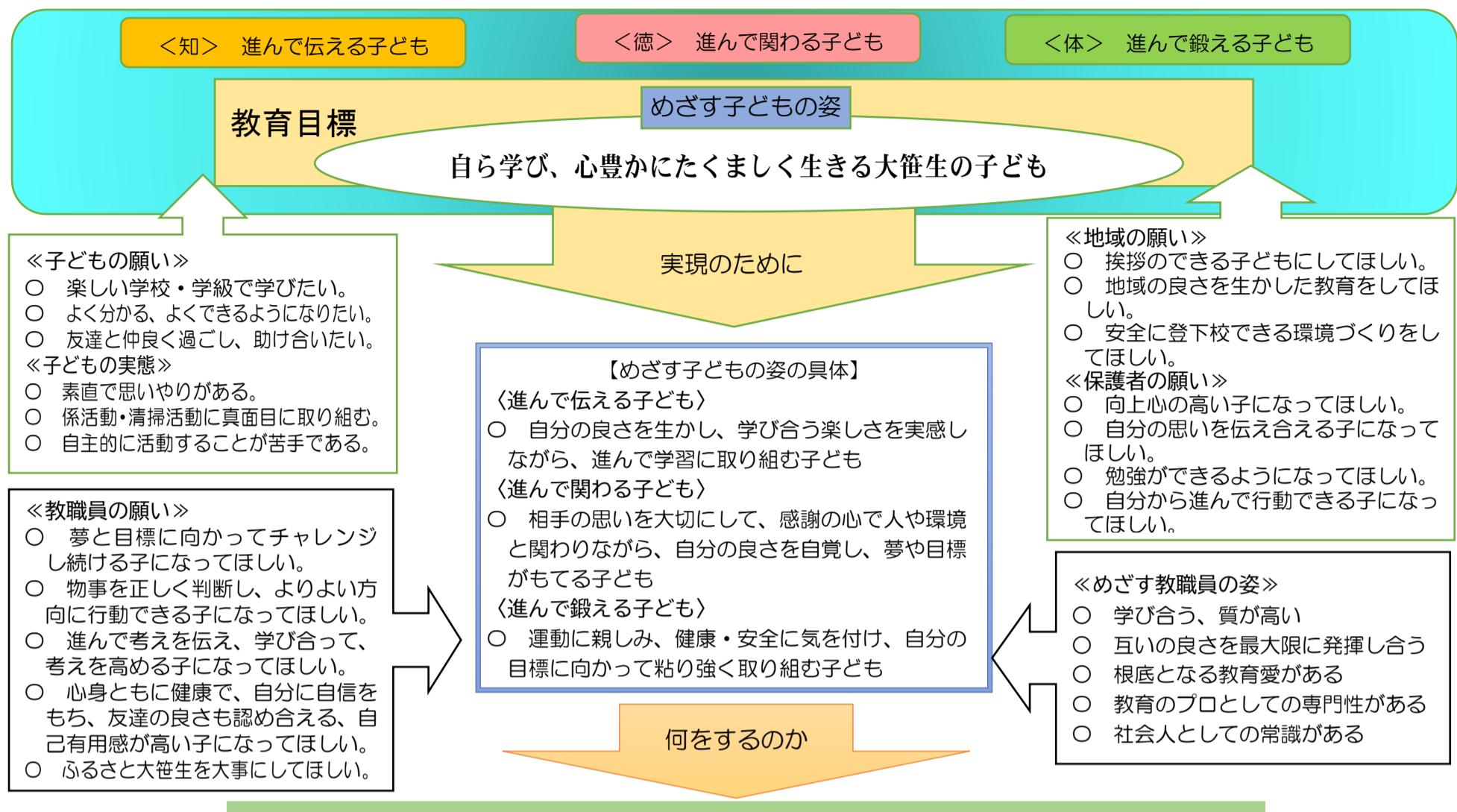


令和7年度 学校経営・運営ビジョン



重点目標：「学ぶ愉しさを実感し、感動を分かち合う」子どもの育成

【重点目標の具体と重点実践事項】

	進んで伝える子ども	進んで関わる子ども	進んで鍛える子ども
重点目標の具体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知的好奇心をもって既習事項を基に進んで学習する子どもを育てる。★ ○ 話をよく聞き合い、自分の意見や考えを伝え合ったり、学習を振り返ったりできる子どもを育てる。☆ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他者との関わりの中で、自分を振り返りながら自分の存在を価値のあるものとして受け止め、夢や目標がもてる子どもを育てる。★ ○ 相手の考え方や気持ちに思いをよせながら、みんなのために進んで行動することができる子どもを育てる。☆ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 命を大切にするために、考え・判断する力を育て、健康で安全な生活を送ることができる子どもを育てる。★ ○ 進んで運動に親しみ、自己の課題の解決に向けて、継続的に取り組む子どもを育てる。☆
重点実践事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目前の事象と先行経験とを比較し、個人内に生じる矛盾を意識し、友達の考え方との比較から自分の考え方との違いを捉え、表現できる子どもを育てる。★☆ <ul style="list-style-type: none"> ・考え方の比較の場の設定 ○ 分かる授業を目指し、学習意欲の向上と学習内容の定着に努める。(UDの視点) ★☆ <ul style="list-style-type: none"> ・各種学力テスト、ふくしま活用力育成シートの活用 ・授業改善グランドデザインの活用 ・TT指導 ○ 学校・家庭において、より良い学習習慣を身に付けることができるようとする。★☆ <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な学習習慣の育成(学習用具等) ・家庭学習カード、家庭学習スタンダードの活用 ・読書の習慣化(親子読書・家読) ○ 国語科を基礎として、話す・聞く・読む・書くなどの基本的な力を大切に育てる。★☆ <ul style="list-style-type: none"> ・学年の系統性を考えた聞き方・話し方の指導 ・思考の可視化 ・言語活動の充実 ○ 学んだことを振り返り、自分の考え方の深まりや学び合ったことの良さを実感できるようにする。☆ <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りの場の工夫(ICT機器の活用等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳科や学級活動、生活科や総合的な学習の時間、特別活動を通して、これまでの自分を振り返りながら生き方を考え、夢や目標をもてるようにする。★ <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師の招聘 ・キャリア教育(地域企業等) ・振り返りの場の設定 ○ 子どもの考え方を生かした特別活動を通して主体性を育てる。☆ <ul style="list-style-type: none"> ・集会活動 ・大笠生タイム等縦割り班活動 ・委員会活動 ○ 道徳教育や学級活動で重点内容を設定し、自分の思いを伝え相手の気持ちを大切にする態度を育てる。☆ <ul style="list-style-type: none"> ・QUTテストの活用 ・係活動の充実 ○ 外部との交流活動を通した人や環境との関わりの中で、互いの良さを認めたり、地域の良さを味わったりできるようにする。★ <ul style="list-style-type: none"> ・大笠生支援学校、生愛会、町探検、ふれあい体験活動等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全に生活したり登下校したりするため、安全・防犯等の行事を通して、考える場面を設定し、知識を身に付け正しく判断し行動することができるようとする。★ <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練や交通教室 ・登校班活動 ○ 日常の継続的な指導や学級活動等を通して、基本的生活習慣や心身の健康の保持・増進、食に関する意識を高める。★ <ul style="list-style-type: none"> ・健康の記録や自分手帳の活用 ・清掃指導 ・保護者への啓発(通信) ・感染症対策 ・朝や帰りの会での振り返り ・学校保健委員会 ○ 健康な生活を送るために、運動の楽しさを実感しながら、継続的に運動に親しむ態度を育てる。☆ <ul style="list-style-type: none"> ・体育科での運動量の確保 ・運動身体プログラムの継続活用 ・楽しく遊ぶための環境作り ○ 自分が立てた数値目標を振り返る場を設け目標達成に向かって粘り強く取り組めるようになる。☆ <ul style="list-style-type: none"> ・学習カード ・時季に合わせた業間活動

一葉：健康で明るく元気な子どもになるように。
二葉：勤労を好み責任を重んずる子どもになるように。
三葉：素直で礼儀正しい子どもになるように。



四葉：自分から進んで研究し、考えて実行する子どもになるように。
五葉：みんなと仲良く協力できて社会性があり、自分も幸福に、公共福祉のために役立つ子どもになるように。

【創設当時の校訓】至誠

円満でよこしまのない心・真心

信陵中学校区幼保小中と連携した指導・実践

現職教育の活性化による教職員の資質向上

一人ひとりに居場所のある「楽しく、厳しく、温かい」学校作り

安心・安全な学びの環境整備

地区青少年健全育成推進会・PTAと連携した望ましい生活習慣作り